



2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 株式会社データホライゾン 上場取引所 東
コード番号 3628 URL http://www.dhorizon.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 良夫
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 内藤 慎一郎 TEL 082-279-5525
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	1,177	63.3	△226	—	△218	—	△224	—
2023年6月期第1四半期	721	△4.4	△108	—	△224	—	△168	—

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 △239百万円 (-%) 2023年6月期第1四半期 △171百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	△17.75	—
2023年6月期第1四半期	△14.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第1四半期	7,055	3,809	52.3	291.33
2023年6月期	6,390	4,025	60.8	306.94

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 3,692百万円 2023年6月期 3,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	0.00	—
2024年6月期	—	—	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2024年6月期の配当予想は未定です。

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

2024年6月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な数値の算出が困難であるため記載しておりません。なお、当該理由等につきましては添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期1Q	12,711,780株	2023年6月期	12,711,780株
② 期末自己株式数	2024年6月期1Q	36,467株	2023年6月期	59,567株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期1Q	12,663,075株	2023年6月期1Q	11,923,086株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、雇用、所得環境が改善する下で引き続き緩やかな回復がみられるものの、エネルギーなどコスト負担増加や節約志向の高まり、円安の影響が重荷となりました。また、中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国経済の回復基調を下押しするリスクとなりました。

当社グループの主要顧客である自治体の国民健康保険、後期高齢者医療広域連合などの保険者の財政は厳しい状況が継続していると推測されます。一方で、保険財政の改善のための保険者による予防・健康づくりの推進および医療費適正化に向けての取組みは継続されており、2023年度は第3期データヘルス計画作成支援へのニーズは高くなっております。

なお、当社グループは第三者割当増資ならびに公開買付により2022年8月3日付で㈱ディー・エヌ・エーの連結子会社となりました。さらに2022年10月3日付で㈱ディー・エヌ・エーからDeSCヘルスケア㈱（以後、DeSC）の株式を取得し、同社を連結子会社としております。このため、当第1四半期連結累計期間の業績を前年同期と比較した場合、DeSCを連結した影響で、売上高、売上原価、販売費及び一般管理費が大きく増加しております。

このような状況下で、当第1四半期連結累計期間において当社グループの売上高は、前年同期に比べて4億56百万円増加し、11億77百万円（前年同期比63.3%増）となりました。市町村国保向けの第3期データヘルス計画作成支援業務の受注と提供が順調に進んだことで、前年同期と同じ構成の旧グループの売上高が2億46百万円増加し、DeSC子会社化の影響で2億9百万円増加しております。

また、損益面では、旧グループでは利益率の高いデータヘルス計画作成支援業務による増収で黒字化を達成しましたが、DeSC子会社化によりデータ利活用サービスの売上高が事業年度後半に集中することに加え、のれん償却費が64百万円発生したことなどにより、営業損失は2億26百万円（前年同期は1億8百万円の営業損失）、経常損失は2億18百万円（前年同期は2億24百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億24百万円（前年同期は1億68百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

これらの結果、DeSCを子会社化し新たなグループの収益力を図る客観的な指標としているEBITDA（注）は、連結では65百万円のマイナス（前年同期は43百万円のプラス）となりましたが、前年同期と同じ構成の旧グループでは、96百万円増加し1億40百万円のプラスとなりました。

（注）EBITDA＝経常利益＋金融費用＋減価償却費＋のれん償却費＋M&Aに関連して発生した一時の費用

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売掛金及び契約資産が7億74百万円増加したことなどにより、当第1四半期末の残高は前期末に比べて、6億33百万円の増加となりました。

固定資産は、社内効率化のためのシステム開発を推進したためソフトウェア仮勘定が増加した一方で、DeSC子会社化によるのれんの償却費を計上したため、当第1四半期末の残高は前期末に比べて、31百万円の増加となりました。

この結果、当第1四半期末の資産合計は、前期末に比べて6億65百万円増加し、70億55百万円となりました。

(負債)

当第1四半期末の流動負債の残高は、金融機関からの短期借入金が9億円増加したことなどにより、前期末に比べて9億21百万円の増加となりました。

なお、固定負債に大きな増減はありません。

この結果、当第1四半期末の負債合計は、前期末に比べて8億81百万円増加し、32億46百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純損失2億24百万円および新株予約権の行使などにより前期末に比べて2億16百万円減少し、38億9百万円となりました。

また、自己資本比率は52.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の連結業績予想については、データヘルス関連サービスにおいて第4四半期連結会計期間に計上される2024年度事業の売上見通しの算出が困難であること、データ利活用サービスにおいても事業年度の後半に売上が集中するため合理的な数値の算出が困難であることから、開示は見合わせることにいたします。

なお、新規事業であるデータ利活用サービスでの売上増加のほか、データヘルス関連サービスにおいても2023年度はデータヘルス計画の策定年度であることから需要の拡大が見込まれ、積極的な販売活動を継続しております。これらによる売上高の増加ならびにコスト面での効率化により2024年6月期は連結・単体ともに前期比増収増益ならびに損益反転を目指してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,078,390	759,800
売掛金及び契約資産	853,813	1,628,597
商品	1,180	1,171
仕掛品	100,161	225,857
貯蔵品	17,577	16,468
前払費用	60,722	65,871
その他	39,301	91,292
貸倒引当金	△4,282	△8,578
流動資産合計	2,146,863	2,780,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	289,265	289,265
減価償却累計額	△97,119	△99,987
建物及び構築物(純額)	192,146	189,278
車両運搬具	7,015	7,015
減価償却累計額	△2,725	△3,082
車両運搬具(純額)	4,289	3,932
工具、器具及び備品	377,514	380,294
減価償却累計額	△280,207	△287,947
工具、器具及び備品(純額)	97,307	92,346
土地	124,872	124,872
賃貸不動産	137,651	137,651
減価償却累計額	△10,026	△11,458
賃貸不動産(純額)	127,625	126,193
有形固定資産合計	546,240	536,622
無形固定資産		
ソフトウェア	807,519	834,659
ソフトウェア仮勘定	200,724	276,023
借地権	32,786	32,453
のれん	2,379,841	2,315,521
その他	404	404
無形固定資産合計	3,421,274	3,459,060
投資その他の資産	276,071	279,803
固定資産合計	4,243,585	4,275,485
資産合計	6,390,448	7,055,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,879	23,642
短期借入金	450,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	610,000	630,000
未払金	375,854	452,389
未払費用	148,270	139,222
賞与引当金	73,895	121,452
受注損失引当金	30,103	28,415
その他	195,907	85,041
流動負債合計	1,908,908	2,830,161
固定負債		
長期借入金	410,000	370,000
退職給付に係る負債	28,116	28,837
長期預り敷金保証金	17,800	17,800
固定負債合計	455,916	416,637
負債合計	2,364,824	3,246,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,156,594	2,156,594
資本剰余金	1,879,188	1,907,799
利益剰余金	△138,576	△363,322
自己株式	△13,755	△8,421
株主資本合計	3,883,451	3,692,651
新株予約権	84,236	73,552
非支配株主持分	57,937	42,961
純資産合計	4,025,623	3,809,164
負債純資産合計	6,390,448	7,055,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	721,003	1,177,178
売上原価	443,832	835,628
売上総利益	277,171	341,550
販売費及び一般管理費	385,277	568,205
営業損失(△)	△108,106	△226,655
営業外収益		
受取利息	1	1
受取家賃	16,418	14,755
補助金収入	—	1,000
助成金収入	1,152	274
雑収入	4,220	3,748
営業外収益合計	21,790	19,777
営業外費用		
支払利息	680	2,551
支払保証料	105	105
支払手数料	126,646	—
賃貸収入原価	11,078	8,904
営業外費用合計	138,509	11,560
経常損失(△)	△224,825	△218,438
特別利益		
新株予約権戻入益	—	1,443
特別利益合計	—	1,443
特別損失		
固定資産除却損	2,272	5,962
事務所移転費用	5,614	—
特別損失合計	7,886	5,962
税金等調整前四半期純損失(△)	△232,712	△222,957
法人税、住民税及び事業税	2,763	19,864
法人税等調整額	△64,146	△3,100
法人税等合計	△61,383	16,764
四半期純損失(△)	△171,329	△239,721
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,133	△14,975
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△168,196	△224,746

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△171,329	△239,721
四半期包括利益	△171,329	△239,721
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△168,196	△224,746
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,133	△14,975

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、ヘルスケア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。